

## ステップ1



3Dモデルを準備

## ステップ2



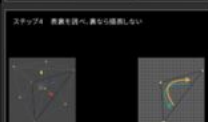
Transformの値を4x4行列に変換

## ステップ3



頂点ごとに描画位置を算出

## ステップ4



表裏を調べ、裏なら描画しない

## ステップ5



描画点を確定

## ステップ6



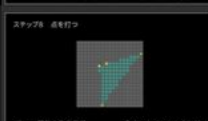
描画点をデプスバッファと比較

## ステップ7



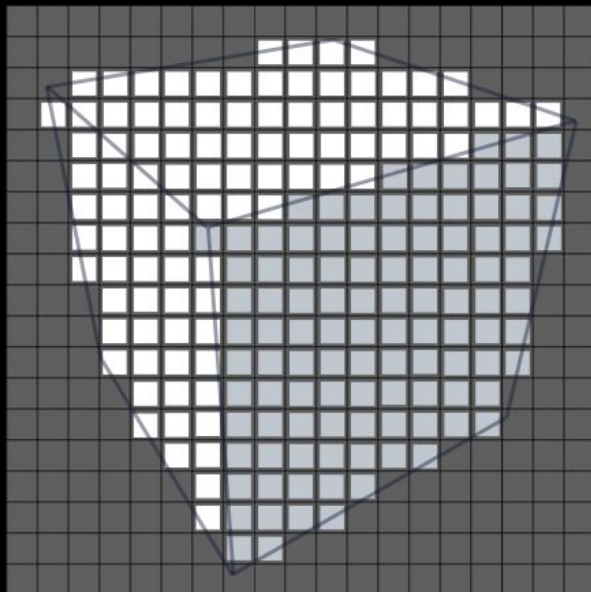
描画点に打つべき色を確定

## ステップ8



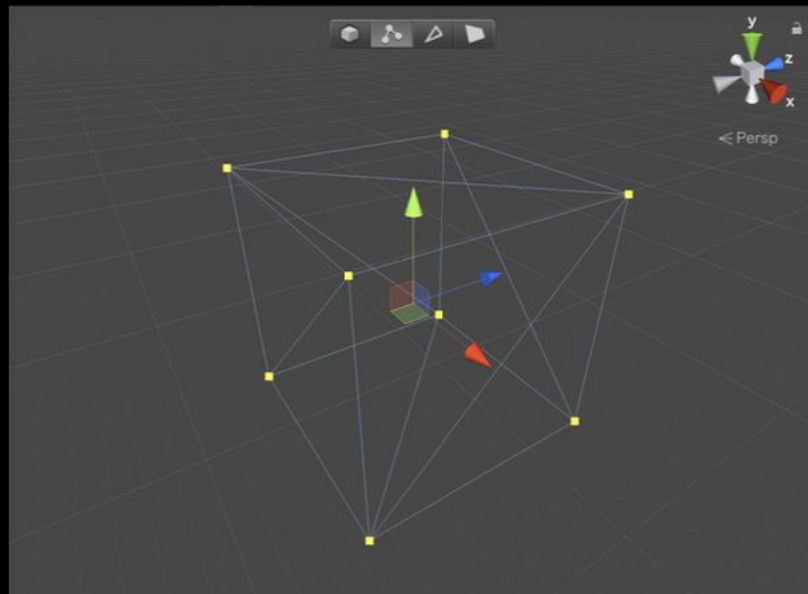
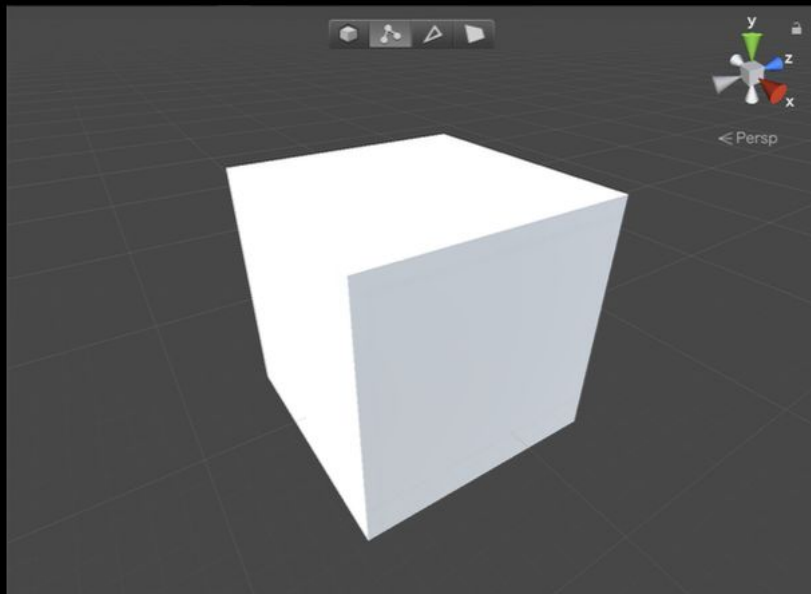
点を打つ

# 描画とは



モニタ上の画素に色付きの点<sup>点</sup>を打つこと

# ステップ1 3Dモデルを準備



## ステップ2 Transformの値を4x4行列に変換



Rotation & Scale

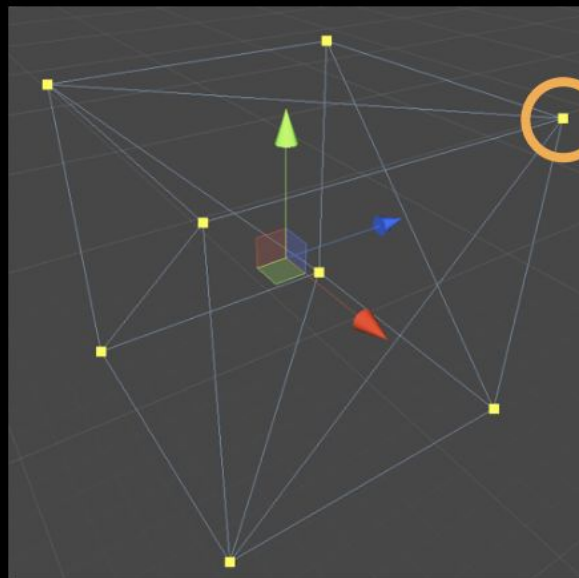
$$\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ \text{固定} & 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

Position

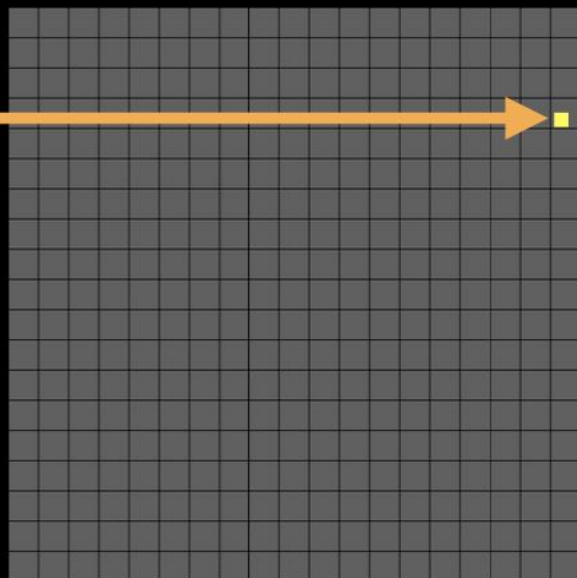
モデル行列という

### ステップ3 頂点ごとに描画位置を算出

モデル行列  $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$

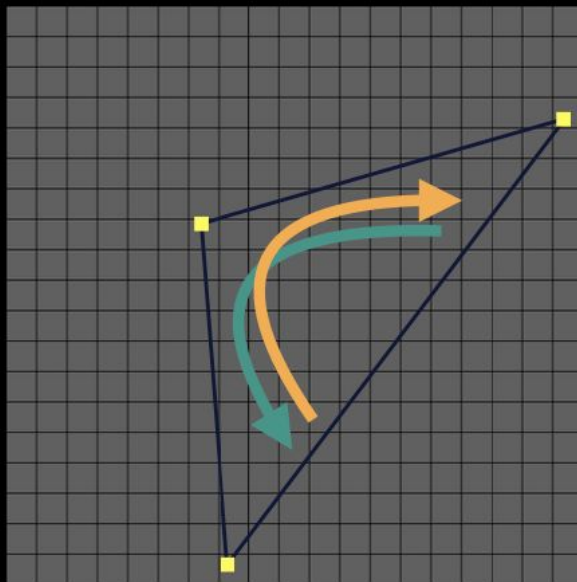
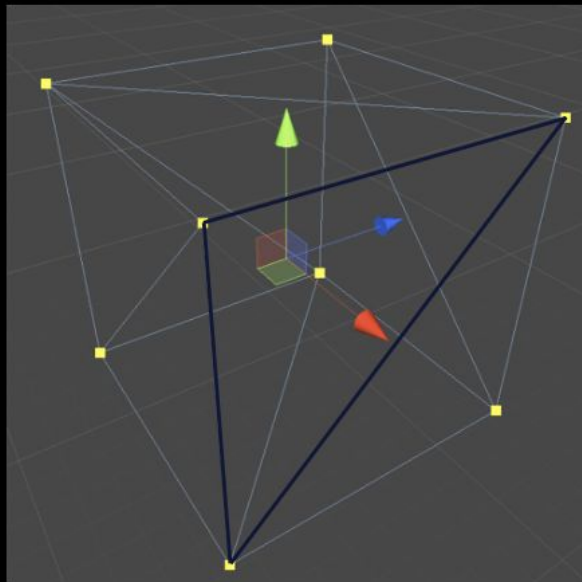


カメラ情報

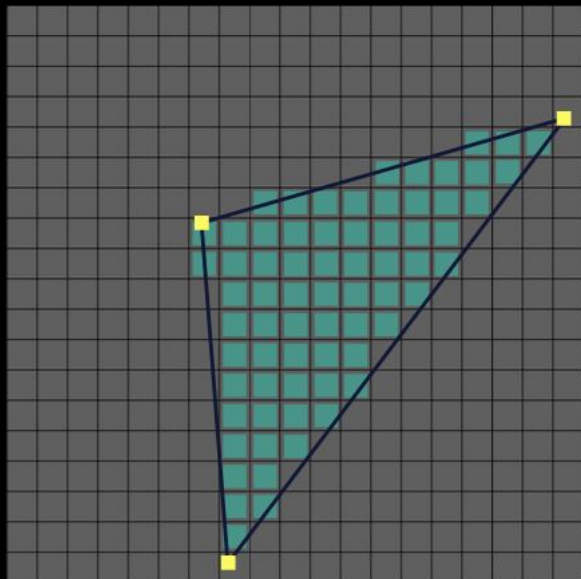


## ステップ4 表裏を調べ、裏なら描画しない

3点そろったら

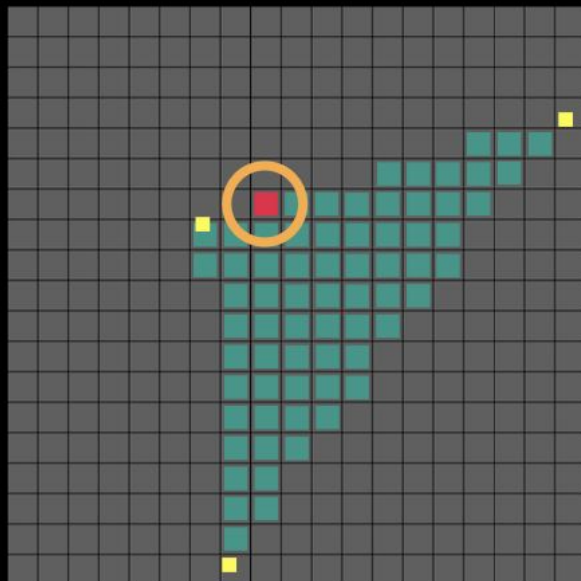


## ステップ5 描画点を確定

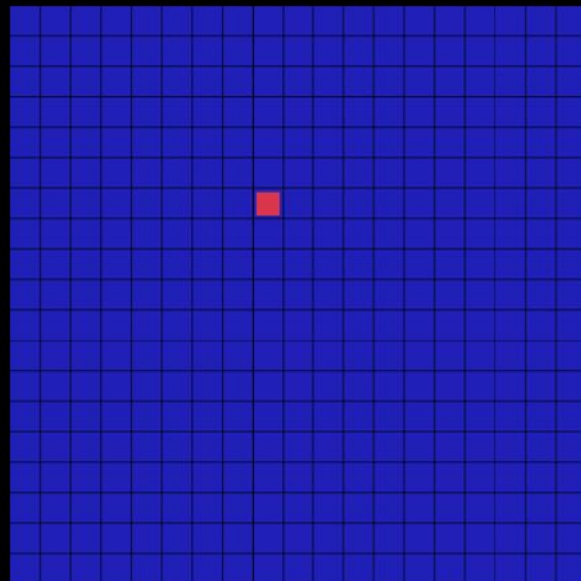


ピクセルの中心が三角形の内側にあるかどうか

## ステップ6 描画点を深度バッファと比較 描画済みの点の手前にあるなら描画しない



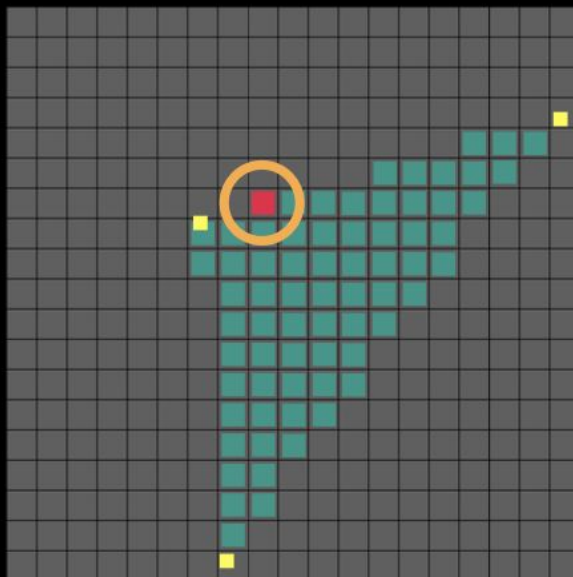
深度バッファ



※GPUごとに実装が異なります

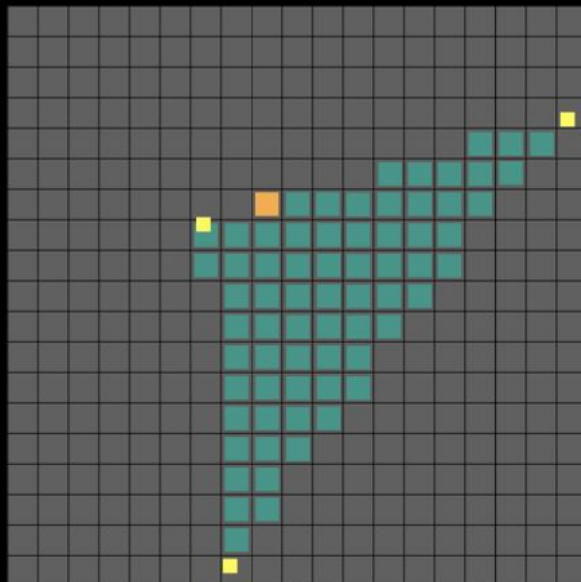


## ステップ7 描画点に打つべき色を確定



テクスチャ、ライティング、シャドウ、フォグなどなど考慮

## ステップ8 点を打つ

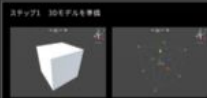


ブレンド関数を指定可

深度バッファも更新

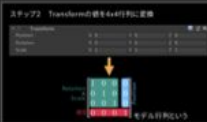
CPU

ステップ1



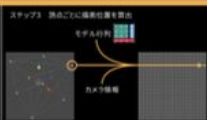
3Dモデルを準備

ステップ2

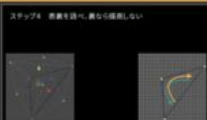


Transformの値を4x4行列に変換

ステップ3

頂点ごとに描画位置を算出 **頂点シェーダ**

ステップ4



表裏を調べ、裏なら描画しない

ステップ5



描画点を確定

ステップ6



描画点をデプスバッファと比較

ステップ7

描画点に打つべき色を確定 **フラグメントシェーダ**

ステップ8



点を打つ

GPU

## Vertex

Object Space



Position(3)

Object Space



Normal(3)

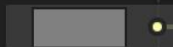
Object Space



Tangent(3)



## Fragment



Base Color(3)

X 1



Alpha(1)

X 0.5



Alpha Clip Threshold(1)